

整数問題への応用

問. $a^{b^2} = b^{a^2}$ かつ $a < b$ を
みたす自然数の組 (a, b) は
存在するか.

関数の最大最小

問. $-\pi \leq x \leq \pi$ における
 $y = 2 \sin x + \sin 2x$ の最大
値と最小値を求めよ.

$f''(x)$ を用いた不等式証明 数III微分 典型

問. すべての正の数 x に対して, $e^x > 1 + x + \frac{x^2}{2}$ が成立することを示せ.

定数分離

問. 方程式 $ax^5 - x^2 + 3 = 0$ が 3 個の異なる実数解をもつような a の値の範囲を求めよ.

凹凸グラフの概形

問. 関数 $f(x) = \frac{x^2 + 2x + 2}{x + 1}$
の増減, 極値, グラフの凹凸, 漸近
線を調べ, グラフの概形をかけ.

極値・変曲点をもつ条件

問. $f(x) = (x^2 + a)e^x$ とする. ただし, a は定数とする.

(1) 関数 $f(x)$ が極値をもたないような a の値の範囲を求めよ.

(2) 曲線 $y = f(x)$ が変曲点をもつような a の値の範囲を求めよ

対称式の連立方程式

問. x, y の連立方程式

$$\begin{cases} 2x + 2y + xy = 3a - 1, \\ x + y + xy = a \end{cases}$$

が x, y が実数である解をもつような実数 a の範囲を求めよ.

解の条件 ～解と係数の関係～ 複素数と方程式 典型

問. 方程式 $2x^2 + ax + 6 = 0$ の

2 解のうち,

一方が他方の 3 倍

であるように実数 a の値を定めよ.

2 解から 2 次方程式を作る

問. 方程式 $3x^2 - 5x + 1 = 0$ の
2つの解を α, β とするとき,
 α^3, β^3 を 2つの解にもつ
2次方程式を 1つ作れ.

2 次方程式の 2 解 α, β の対称式

複素数と方程式
典型

問. 方程式 $2x^2 - 3x + 4 = 0$ の
2 つの解を α, β とおくとき,

$(2 - \alpha)(2 - \beta)$ の値
を求めよ.

不等式の証明

問. 次の不等式を証明せよ.

$$a^2 + b^2 + c^2 \geq ab + bc + ca$$

倍数証明

問. n が奇数のとき,
 $n^5 - n$ は 240 の倍数で
あることを証明せよ.

余りによる分類

問. n^2 が 3 の倍数ならば, n も 3 の倍数であることを示せ.

互いに素の証明

問. 自然数 a と b が互いに素であるとき, a と $a + b$ も互いに素であることを示せ.

3元不定方程式の有名問題

問. $\frac{1}{l} + \frac{1}{m} + \frac{1}{n} = 1$ を満たす
自然数解 (l, m, n) をすべて求め
よ. ただし, $l \leq m \leq n$ とする.

内接円と外接円の半径

問. $\triangle ABC$ において,

$AB = 5, BC = 7, AC = 8$ のとき,

内接円の半径 r と外接円の半径 R を求めよ.

内角二等分線の長さ

三角比
典型

問. $\triangle ABC$ において, $AB = 5$, $AC = 8$, $\angle A = 60^\circ$

$\angle A$ の二等分線が辺 BC と交
わる点を D とするとき,
線分 AD の長さを求めよ.

三角形の内角の sin の比

$$\frac{5}{\sin A} = \frac{7}{\sin B} = \frac{8}{\sin C}$$

である $\triangle ABC$ の最小角を θ とするとき、 $\cos \theta$ の値を求めよ.

三角形の形状決定

問. 次の等式を満たす

$\triangle ABC$ はどのような形か.

$$a^2 \cos A \sin B = b^2 \cos B \sin A$$

全体像を見る

問. 赤玉 3 個, 白玉 3 個, 青玉 3 個が入っている袋から 3 個の玉を取り出すとき, 玉の色が 2 種類になる確率を求めよ.

余事象の利用

問. 1 から 8 までの数の書かれた 8 枚のカードから 3 枚のカードを取り出すとき,

(1) 3 数の和が 18 以下となる確率

(2) 3 数の積が 4 の倍数となる確率

をそれぞれ求めよ.

非復元抽出

問. 当たり 3 本, はずれ 7 本のくじから 4 本を引くとき, 2 本だけ当たりくじを引く確率を求めよ. ただし,

引いたくじは戻さない
とする.

同基準

確率
典型

問. トランプの ♠13 枚を一行に並べるとき,

絵札 (J, Q, K) が

すべて隣り合う確率

を求めよ.

等確率

確率
典型

問. 区別のない 3 個のサイコロを投げるとき,

出た目の和が
5 となる確率

を求めよ.

並ぶ順番についての条件

場合の数
典型

問. N, I, S, H, I, O, J, I の 8 文字を一行に並べるとき, 4 つの子音

N, S, H, J が

この順に並ぶもの

は通りあるか.

円卓で向かい合う座り方

場合の数
典型

問. 大人 2 人と子ども 4 人が円卓に座るとき,

大人 2 人が向かい
合うような座り方

は何通りあるか.

隣り合う・隣り合わない並び方

場合の数
典型

問. 男子 5 人と女子 3 人を一列に並べるとき, 次のような並び方は何通りあるか.

(1) 女子 3 人が隣り合う

(2) 女子が隣り合わない

根号の計算

問. $\alpha = 2 + \sqrt{3}$ のとき,
 $\alpha^4 + \alpha^3 + \alpha^2 + \alpha + 1$
の値を求めよ.

頂点を結んでできる三角形の個数

問. 九角形の

9 個の頂点の 3 つを

結んでできる三角形

のうち,

九角形と辺を共有しないものはいくつあるか.

対角線の本数

場合の数
典型

問.

九角形の対角線
は何本あるか.

2重根号

別解研究入門
他

問. $\sqrt{2 + \sqrt{3}}$ の2重根号をはずせ.

解の配置 Lv.3

問. 2次方程式 $x^2 - (k + 4)x - \frac{k}{2} + 4 = 0$ が $1 < x < 4$ に少なくとも1つの実数解をもつような実数 k の値の範囲を求めよ.

解の配置 Lv.2

問. 2次方程式 $ax^2 - (a - 1)x - a + 1 = 0$ が $-1 < x < 1$ と $3 < x < 4$ にそれぞれ1つの実数解を持つような定数 a の値の範囲を求めよ

解の配置 Lv.1

問. 2次方程式 $x^2 + 2ax + 3 - 2a = 0$ が次のような条件を満たすような実数 a の値の範囲を求めよ.

- (1) 符号の異なる 2 解をもつ
- (2) 正の解をもつ

2つの文字含む因数分解

問. 2元2次式

$$6x^2 + 5xy + y^2 - 7x - 3y + 2$$

を因数分解せよ

三角関数の方程式 Lv.1

三角関数
典型

問. $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, 次の方程式を解け.

$$(1) \quad 2 \sin \theta - 1 = 0$$

$$(2) \quad 2 \cos \theta + \sqrt{3} = 0$$

$$(3) \quad \tan \theta = \sqrt{3}$$

三角関数の不等式 Lv.1

三角関数
典型

問. $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, 次の不等式を解け.

$$(1) \quad 2 \sin \theta < -1$$

$$(2) \quad \sqrt{2} \cos \theta - 1 \geq 0$$

$$(3) \quad \tan \theta \geq 1$$

$\sin \theta$ と $\cos \theta$ の対称式 Lv.2

三角関数
典型

問. θ の動径が第 3 象限にあり、 $\sin \theta \cos \theta = \frac{1}{4}$
のとき、次の式の値を求めよ.

(1) $\sin \theta + \cos \theta$

(2) $\sin \theta - \cos \theta$

(3) $\sin \theta, \cos \theta$

$\sin \theta$ と $\cos \theta$ の対称式 Lv.1

三角関数
典型

問. $\sin \theta + \cos \theta = \frac{1}{2}$ のとき次の値を求めよ.

(1) $\sin \theta \cos \theta$

(2) $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta$

条件付き 2 変数関数の最大最小 Lv.2

問. $2x^2 + 3y^2 = 8$ のとき,
 $4x + 3y^2$ の最大値および最
小値を求めよ.

複2次4次関数の最小値

2次関数
典型

問. 関数 $y = x^4 + 6x^2 + 10$ の最小値を求めよ.

独立2変数関数の最小値

2次関数
典型

問. x と y が互いに関係なく変化する
とき, $P = x^2 + 2y^2 - 2xy +$
 $2x + 3$ の最小値とそのときの x , y
の値を求めよ.

2 次関数の最大値 M の最小値

2 次関数
典型

問. a を与えられた定数として x の 2 次関数 $y = -x^2 + 4ax + 4a$ を考え, その最大値を M とする.

(1) M を a の式で表せ.

(2) M を最小とする a の値を求めよ. また, そのときの M の値を求めよ.

2 次関数の最大最小から係数決定^{2次関数 典型}

問. 関数 $y = ax^2 - 2ax + b$ ($0 \leq x \leq 3$) の最大値が 9 で、最小値が 1 であるとき、定数 a, b の値を求めよ.

片側が固定された線分の中点の軌跡

図形と方程式
応用

問. 円 $x^2 + y^2 = 1$ 上の動点 P と,
点 $A(3, 4)$ を結ぶ

線分 AP の中点 M の
軌跡を求めよ.

少なくとも1つは1に等しい

問. $\alpha + \beta + \gamma = \frac{1}{\alpha} + \frac{1}{\beta} + \frac{1}{\gamma} = 1$

ならば, α, β, γ のうち

少なくとも1つは1に等しい

ことを証明せよ.

比例式の計算

数Ⅱ式と証明
典型

問. $x + y = \frac{y + z}{2} = \frac{z + x}{5} \neq 0$

のとき,

$$\frac{xy + yz + zx}{x^2 + y^2 + z^2}$$

の値を求めよ.

条件付きの等式の証明

数Ⅱ式と証明
典型

問. $a + b + c = 0$ のとき,

$$a^2(b+c) + b^2(c+a) + c^2(a+b) + 3abc = 0$$

であることを示せ.

恒等式の基本

数Ⅱ式と証明
典型

問. 次の式が恒等式となるように,
定数 a, b, c, d の値を定めよ.

$$x^3 = a(x-1)^3 + b(x-1)^2 + c(x-1) + d$$

解と係数の関係の証明

複素数と方程式
典型

問. 2 次方程式 $ax^2 + bx + c = 0$ において, 次が成り立つことを示せ.

2 解が $x = \alpha, \beta$ である

$$\iff \alpha + \beta = -\frac{b}{a}, \quad \alpha\beta = \frac{c}{a}$$

異なる3つの実数解

複素数と方程式
典型

問. 3次方程式

$$x^3 + (a - 1)x^2 - (a - 4)x - 4 = 0$$

が異なる3つの実数解をもつような定数 a の値の範囲を求めよ.

円に内接する四角形の面積

問. 円 O に内接する四角形 $ABCD$ が

$$AB = 2, BC = 3, CD = 1, \angle ABC = 60^\circ$$

を満たしている.

(1) 円 O の半径 R を求めよ.

(2) 四角形 $ABCD$ の面積 S を求めよ.

独立反復試行 Lv.1

確率
典型

問. サイコロを繰り返し5回投げるとき、

3の倍数の目が

ちょうど3回出る確率

を求めよ.

絶対値を含む方程式・不等式

問. 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \quad |x + 3| = 4x$$

$$(2) \quad |2x - 1| \leq x + 3$$

$$(3) \quad |x| + |x - 1| = 3x$$

$$(4) \quad |x| + |x - 1| > 3x$$

1 次不等式の整数解

数 I 数と式
典型

問. 次の問いに答えよ.

- (1) 不等式 $\frac{x}{2} + 4 < \frac{2x + 7}{3}$ を満たす最小の整数 x を求めよ.
- (2) x の不等式 $2x + a > 5(x - 1)$ を満たす x のうち, 最大の整数が 4 であるとき, 定数 a の値の範囲を求めよ.
- (3) x の連立不等式 $7x - 5 > 13 - 2x$, $x + a \geq 3x + 5$ を満たす整数 x がちょうど 5 個存在するとき, 定数 a の値の範囲を求めよ.

係数に文字を含む 1 次不等式

問. 次の不等式を解け. ただし, a は定数とする.

$$(1) \quad ax = 2(x + a)$$

$$(2) \quad ax < x + 2$$

$$(3) \quad ax + 1 > x + a^2$$

区間が動く 2 次関数の最大値・最小値

2 次関数
典型

問. a は定数とする. 関数 $y = x^2 - 2x + 2$ の $a \leq x \leq a + 2$ における最大値と最小値を求めよ.

軸が動く 2 次関数の最大値・最小値

問. a は定数とする. 関数 $y = x^2 - 2ax + 3a$ の $0 \leq x \leq 4$ における最大値と最小値を求めよ. a は定数とする.

同じものを含む円順列 Lv.2

場合の数
典型

問. 赤玉4個, 白玉2個,
黒玉2個を円形に並べる
方法は何通りか.

同じものを含む円順列 Lv.1

場合の数
典型

問. 赤玉4個, 白玉3個,
黒玉1個を円形に並べる
方法は何通りか.

重複組合せ Lv.2

場合の数
典型

問. 10 個のミカンを A, B, C の 3 人配る.

1 つももらわない人が
いても良いとき

の配り方は何通りあるか.

重複組合せ Lv.1

場合の数
典型

問. 10 個のミカンを A, B, C の 3 人配る.

どの人も少なくとも

1 個はもらうとき

の配り方は何通りあるか.

組分け Lv.3

場合の数
典型

問. 12 人を

4人, 4人, 4人の
3組に分ける方法

は何通りか.

組分け Lv.2

場合の数
典型

問. 12 人を

6 人, 6 人の
2 組に分ける方法

は何通りか.

組分け Lv.1

場合の数
典型

問. 12 人を

5 人, 4 人, 3 人の
3 組に分ける方法

は何通りか.

組分け Lv.0

場合の数
典型

問. 12 人を

8 人, 4 人の

2 組に分ける方法

は何通りか.

部屋分け Lv.2

場合の数
典型

問. 空室は作らないものとする.

6人をA, B, Cの
3部屋に分ける方法
は何通りか.

部屋分け Lv.1

場合の数
典型

問. 空室は作らないものとする.

6人をA, Bの
2部屋に分ける方法
は何通りか.

背理法証明 Lv.2

問. 有理数 a, b のうち少なくとも 1 つが 0 でないならば, $a\sqrt{2} + b\sqrt{3}$ は無理数であることを証明せよ. ただし, 平方数でない正の整数 m に対して, \sqrt{m} が無理数であることを前提としてよい. a と b の少なくとも一方が 0 でないとき, $a\sqrt{2} + b\sqrt{3}$ が無理数であることを証明せよ.

背理法証明 Lv.1

集合と命題
典型

問. $\sqrt{2} + \sqrt{3}$ は無理数であることを証明せよ. ただし, 平方数でない正の整数 m に対して, \sqrt{m} が無理数であることを前提としてよい.

$\sqrt{6}$ は無理数であることの証明

集合と命題
典型

問. $\sqrt{2}$ は無理数であることを証明せよ.

$\sqrt{2}$ は無理数であることの証明

集合と命題
典型

問. $\sqrt{6}$ は無理数である.
ことを証明せよ.

対偶証明法 Lv.3

問. 整数 n について, n^2 が 6
の倍数ならば, n も 6 の倍数
であることを証明せよ.

対偶証明法 Lv.2

問. 整数 n について, n^2 が 3 の倍数ならば, n も 3 の倍数であることを証明せよ.

対偶証明法 Lv.1

問. 整数 n について, n^2 が 2 の倍数ならば, n も 2 の倍数であることを証明せよ.

指数型の漸化式

問. 次の条件を満たす数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$$a_1 = 10, a_{n+1} = 2a_n + 3^n$$

階差型の漸化式

問. 次の条件を満たす数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$$a_1 = 1, a_{n+1} = a_n + 3n + 1$$

和と一般項の関係式

問. 数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和 S_n が $S_n = 3n - 2a_n$ であるとき, 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$x^n + y^n$ が整数であることの証明

問. n は自然数とする. 2 数 x, y の和と積が整数のとき, $x^n + y^n$ は整数であることを、数学的帰納法を用いて証明せよ.

一般項の推測

問. 次の条件で定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を推測して、それが正しいことを数学的帰納法によって証明せよ.

$$a_1 = 3, (n+1)a_{n+1} = a_n^2 - 1$$

数学的帰納法による倍数証明

問. n を自然数とするとき、

$$5^{n+1} + 6^{2n-1} \text{ は } 31 \text{ の倍数}$$

であることを証明せよ.

数学的帰納法による不等式証明

数B数列
典型

問. n が 3 以上の自然数のとき,

$$3^n > 5n + 1$$

を証明せよ.

数学的帰納法による等式証明

数B数列
典型

問. 次の等式を数学的帰納法によって証明せよ.

$$1^3 + 2^3 + 3^3 + \cdots + n^3 = \frac{1}{4}n^2(n+1)^2$$

数学的帰納法

問. すべての自然数 n について、次の等式が成立することを証明せよ.

$$1^3 + 2^3 + \cdots + n^3 = (1 + 2 + \cdots + n)^2$$

隣接3項間漸化式

問. 次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$$(1) \begin{cases} a_1 = 1, a_2 = 2, \\ a_{n+2} = a_{n+1} + 6a_n \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} a_1 = 0, a_2 = 2, \\ a_{n+2} - 4a_{n+1} + 4a_n = 0 \end{cases}$$

漸化式を解く

問. 次の条件によって定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$$a_1 = 2, a_{n+1} = 2a_n - 3$$

放物線と2本の接線で囲まれた部分の面積

問. 放物線 $y = x^2 - 4x + 3$ と、この放物線上の点 $(0, 3)$, $(6, 15)$ における接線で囲まれた図形の面積 S を求めよ.

放物線で囲まれた面積の最小

問. 放物線 $y = x^2$ と点 $(1, 2)$ を通る直線とで囲まれた図形のア積 S が最小になるとき、その直線の方程式を求めよ.

放物線で囲まれた面積の等分

問. 放物線 $y = 2x - x^2$ と x 軸で
囲まれた図形の面積を直線
 $y = kx$ が 2 等分するように、定数
 k の値を定めよ.

$\frac{1}{6}$ 公式の利用

問. 次の曲線や直線で囲まれた図形の面積 S を求めよ.

$$(1) \quad y = x^2 - 3x + 5, \quad y = 2x - 1$$

$$(2) \quad \begin{cases} y = 2x^2 - 6x + 4, \\ y = -3x^2 + 9x - 6 \end{cases}$$

積分方程式 ～ 定積分を用いた関数 ～

数Ⅱ微積
典型

問. 次の等式を満たす関数 $f(x)$ を求めよ.

$$(1) f(x) = 3x^2 - x \int_0^2 f(t) dt + 2$$

$$(2) f(x) = 1 + \int_0^1 (x - t) f(t) dt$$

積分方程式 ～ 定積分の微分 ～

問. 等式

$$\int_a^x f(t) dt = x^3 - 3x^2 + x + a$$

を満たす関数 $f(x)$ と定数 a の値の範囲を求めよ.

接線の本数

問. 点 $(0, k)$ から曲線

$$y = x^3 + 2x^2 - 4x$$

に引くことのできる接線の本数を
求めよ.

3 次方程式の実数解の個数

問. 3 次方程式 $2x^3 + 3x^2 - 12x + a = 0$ が次の解をもつとき、定数 a の値の範囲を求めよ.

- (1) 異なる 3 つの実数解
- (2) ただ一つの実数解
- (3) 異なる 2 つの正の解と負の解

4 次方程式の実数解の個数

問. 次の 4 次方程式の異なる実数解の個数を求めよ.

$$x^4 - 4x^3 + 4x^2 - 2 = 0$$

3 次関数の最大最小 ～ 係数に文字 ～

問. $a > 0$ とする. 関数

$$f(x) = x^3 - 3a^2x$$

の $0 \leq x \leq 1$ における最小値と最大値を求めよ.

3 次関数の最大最小 ～ 区間に文字 ～

問. $a > 0$ とする. 関数

$$f(x) = x^3 - 3x^2 + 1$$

の $0 \leq x \leq a$ における最小値と最大値を求めよ.

極値の計算工夫

問. 関数

$$f(x) = x^3 - 3x^2 - 6x + 5$$

の極値を求めよ.

共通接線の方程式

問. 2つの放物線

$$y = x^2, \quad y = -x^2 + 6x - 5$$

の共通接線の方程式を求めよ.

接線の方程式

問. 次の接線の方程式を求めよ.

(1) 曲線 $y = x^2 + 4x$ 上の点 $(1, 5)$ における接線

(2) 曲線 $y = x^3 - 3x^2 - 1$ に点 $(0, 0)$ から引いた接線

等差数列の和の最大

問. 初項 79, 公差 -2 の等差数列 $\{a_n\}$ について、

- (1) 第何項が初めて負となるか.
- (2) 初項から第 n 項までの和が最大となるか. また、そのときの和を求めよ.

指数関数の最大値 ～ 逆数の対称式 ～

指数対数
典型

問. 関数

$$y = (2^x + 2^{-x}) - 2(4^x + 4^{-x})$$

の最大値を求めよ.

対数関数の最大値 ～ 対数の 2 次式 ～

指数対数
典型

問. 次の関数の $1 \leq x \leq 16$ における最大値と最小値を求めよ.

$$y = (\log_2 x)^2 - \log_2 x^2 - 3$$

対数関数の最大値 ～ 真数が 2 次式 ～

問. 関数

$$y = \log_2 x + \log_2 (16 - x)$$

の最大値を求めよ.

対数方程式・不等式 ～ 中級 ～

問. 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \log_2 x + \log_2 (x - 7) = 3$$

$$(2) 2 \log_2 (2 - x) \leq \log_2 x$$

等差数列をなす 3 数の和と積から

問. 等差数列をなす 3 数があって、その和が 27, 積が 693 である. この 3 数を求めよ.

等差数列であることの証明

問. (1) 一般項が $a_n = 3n - 4$ で表される数列 $\{a_n\}$ が等差数列であることを示し，初項と公差を求めよ.

(2) (1) の数列 $\{a_n\}$ の項を一つおきに取り出して並べた数列 a_1, a_3, a_5, \dots が等差数列であることを示し，初項と公差を求めよ.

小数首位～常用対数の利用～

問. $\left(\frac{1}{30}\right)^{20}$ を小数で表したとき、小数第何位に初めて 0 でない数字が現れるか. ただし、 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする.

桁数と最高位の数字 ～ 常用対数 ～

問. $\log_{10} 2 = 0.3010$,
 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする.

- (1) 12^{80} は何桁の整数か.
- (2) 12^{80} の最高位の数字を求めよ.

対数方程式・不等式 ～ 初級 ～

問. 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \log_2 x = 3$$

$$(2) \log_2 x < 3$$

$$(3) \log_{\frac{1}{3}} (x - 1) \leq 2$$

指数に対数を含む数

問. 次の式の値を求めよ.

(1) $10^{\log_{10} 3}$

(2) $81^{\log_3 10}$

対数を利用した等式の証明

問. $xyz \neq 0$, $2^x = 3^y = 6^z$ のとき, 次の等式が成り立つことを証明せよ.

$$\frac{1}{x} + \frac{1}{y} = \frac{1}{z}$$

対数を他の対数で表す

問. $a = \log_2 3$, $b = \log_3 7$
のとき, $\log_{42} 56$ を a , b を用
いて表せ.

底の変換公式

問. 次の式を簡単にせよ.

(1) $\log_4 8$

(2) $\log_2 3 \cdot \log_3 8$

(3) $(\log_2 3 + \log_4 9)(\log_3 4 + \log_9 2)$

対数の基本性質

問. 次の式を簡単にせよ.

$$(1) \log_6 4 + \log_6 9$$

$$(2) 4 \log_2 \sqrt{3} - \log_2 18$$

対数の定義

問. 次の対数の値を求めよ.

$$(1) \log_7 49 \quad (2) \log_2 64$$

$$(3) \log_5 5 \quad (4) \log_4 1$$

$$(5) \log_2 \frac{1}{81} \quad (6) \log_{\frac{1}{5}} \sqrt{125}$$

指数関数の最大値 ～2 次関数に帰着～^{指数対数 典型}

問. 次の関数の最大値と最小値を求めよ. また, そのときの x の値を求めよ.

$$y = 4^x - 2^{x+2} + 1 \quad (-1 \leq x \leq 2)$$

指数方程式・不等式 ～ 中級 ～

指数対数
典型

次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \quad 5^{2x+1} + 4 \cdot 5^x - 1 = 0$$

$$(2) \quad 4^x + 2^x - 20 > 0$$

指数方程式・不等式 ～ 初級 ～

指数対数
典型

問. 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \left(\frac{1}{9}\right)^x = 3 \quad (2) 4^x < 8^{x-1}$$

$$(3) \left(\frac{1}{5}\right)^x \leq \frac{1}{125}$$

指数計算 ～ 逆数の対称式 ～

問. $a > 0$ のとする. $a^{\frac{1}{3}} + a^{\frac{1}{3}} = 4$
のとき, 次の式の値を求めよ.

(1) $a + a^{-1}$

(2) $a^{\frac{1}{2}} + a^{\frac{1}{2}}$

三角関数の最大～合成～

問. 次の関数の最大値と最小値

およびそのときの x の値を求めよ.

$$y = \sin x + \cos x$$

$$(0 \leq x \leq \pi)$$

三角方程式・不等式～合成～

三角関数
典型

問. $0 \leq x < 2\pi$ のとき,

次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \sin x - \sqrt{3} \cos x = 1$$

$$(2) \sin x - \sqrt{3} \cos x > 1$$

2 倍角を含む方程式・不等式

問. $0 \leq x < 2\pi$ のとき,

次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \sin 2x = \sin x$$

$$(2) \cos 2\theta \leq 3 \sin x - 1$$

2 直線のなす鋭角 θ

問. 2 直線 $\begin{cases} y = 3x - 1, \\ y = \frac{1}{2}x + 1 \end{cases}$

のなす鋭角 θ を求めよ.

2 次関数の最大最小に帰着

問. $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, 関数

$$y = \sin^2 \theta - \cos \theta$$

の最大値と最小値を求めよ.

また, そのときの θ の値を求めよ.

三角方程式・不等式～2次方程式に帰着～

問. $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき,

次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \quad 2 \sin^2 \theta + \cos \theta - 2 = 0$$

$$(2) \quad 2 \cos^2 \theta \leq 3 \sin \theta$$

三角方程式・不等式～中級～

三角関数
典型

問. $0 \leq \theta < 2\pi$ のとき, 次の方程式・不等式を解け.

$$(1) \sin \left(2\theta - \frac{\pi}{3} \right) = \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$(2) \sin \left(2\theta - \frac{\pi}{3} \right) \leq \frac{\sqrt{3}}{2}$$

三角関数の相互関係

三角関数
典型

問. $\tan \theta = 3$ のとき,
 $\sin \theta, \cos \theta$ の値
を求めよ.

平面の方程式

問. 次のような平面の方程式を求めよ.

(1) 点 $A(1, 2, 2)$ を通り, $\vec{n} =$

$(2, -2, 4)$ に垂直

(2) 3点 $A(0, 1, 1)$, $B(1, 0, 2)$, $C(-$
を通る

空間内の直線の方程式

空間ベクトル
典型

問. 次の直線の媒介変数表示と, 直線の方程式を求めよ.

(1) 点 $A(4, 5, 3)$ を通り, $\vec{d} = (3, 2, -4)$ に平行な直線

(2) 2点 $A(1, 2, 3)$, $B(2, -1, 5)$ を通る直線

空間ベクトルの和の等式

空間ベクトル
典型

問. 四面体 ABCD において等式

$$\overrightarrow{AP} + 4\overrightarrow{BP} + 3\overrightarrow{CP} + 5\overrightarrow{DP} = \vec{0}$$

を満たす点 P はどのような点か.

空間ベクトルの大きさの最小

空間ベクトル
典型

問. 原点 O と 3 点 $P(1, 2, 1)$, $Q(2, 1,$
について

$$|x\overrightarrow{OP} + y\overrightarrow{OQ} + \overrightarrow{OR}|$$

の最小値と, そのときの実数 x, y の値を
求めよ.

正四面体の第四の点の座標

空間ベクトル
典型

問. 3点 $A(6, 0, 0)$, $B(0, 0, 6)$ に対して, 正四面体 $ABCD$ の頂点 D の座標を求めよ.

線形計画法

図形と方程式
典型

問.
$$\begin{cases} 3x + y \geq 6 \\ x + 3y \geq 6 \\ x + y \leq 6 \end{cases} \quad \text{のとき,}$$

$x + 2y$ の最大値と最小値を求めよ.

領域の図示 全盛り

図形と方程式
典型

問. 次の不等式が表す領域を図示せよ.

$$(1) y > x^2 + 1 \quad (2) 3x - 2y - 2 \geq 0$$

$$(3) x \leq 2 \quad (4) (x + 2)^2 + y^2 < 1$$

$$(5) x^2 + y^2 - 6x - 2y + 1 \geq 0$$

$$(6) \begin{cases} x^2 + y^2 < 25 \\ y < 3x - 5 \end{cases} \quad (7) (x - y)(x + y - 2) < 0$$

内心の位置ベクトル

平面ベクトル
典型

問. $\angle A = 60^\circ$, $AB = 8$, $AC = 5$ である三角形 ABC の内心を I とし, 直線 AI と辺 BC の交点を D とする. $\overrightarrow{AB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{AC} = \vec{c}$ とする.

- (1) \overrightarrow{AD} を \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ.
- (2) \overrightarrow{AI} を \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ.

ベクトルによる三角形の面積公式

- 問. 平面上の 4 点 O, A, B, C に対して, $\overrightarrow{OA} + \overrightarrow{OB} + \overrightarrow{OC} = \vec{0}$, $OA = 2$, $OB = 1$, $OC = \sqrt{2}$ のとき,
- (1) 内積 $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB}$ を求めよ.
 - (2) 三角形 OAB の面積を求めよ.

平面に下ろした垂線の足の座標^{空間ベクトル}_{典型}

問. $A(2, 0, 0)$, $B(0, 3, 0)$, $C(0, 0, 4)$ の定める平面 ABC に原点 O から下ろした垂線を OH とするとき, 点 H の座標を求めよ.

三角形の重心の軌跡

図形と方程式
典型

問. 2 点 $O(0, 0)$, $A(1, 0)$ と

円 $x^2 + y^2 = 9$ 上を動く点 Q を頂点とする

三角形 OAQ の重心 P

の軌跡を求めよ.

軌跡 Lv.1

図形と方程式
典型

問. 2点 $A(-3, 0)$, $B(2, 0)$ からの

距離の比が $3:2$ である

点 P の軌跡を求めよ.

円に内接・外接する円

図形と方程式
典型

問. 中心が $(4, 3)$ で

$$\text{円 } x^2 + y^2 = 1 \text{ に}$$

接する円の方程式

を求めよ.

空間における点の一致の証明

空間ベクトル
典型

問. 四面体 $ABCD$ において, 辺 AB, BC, CD, DA, AC, BD の中点をそれぞれ K, L, M, N, Q, R とするとき, 線分 KM, LN, QR の中点は一致することを証明せよ.

空間における三角形の面積

空間ベクトル
典型

問. 3点 $A(3, 2, 4)$, $B(3,$
を頂点とする三角形 ABC の
面積を求めよ.

円外から引いた接線

問. 点 $(1, 3)$ から

円 $x^2 + y^2 = 5$ に

引いた接線の方程式

を求めよ.

空間図形の垂直証明

空間ベクトル
典型

問. 正四面体 $ABCD$ において、三角形 BCD の重心を G とするとき、 AG と BC が垂直であることを証明せよ.

円と直線が接する条件

図形と方程式
典型

問. $\left\{ \begin{array}{l} \text{円: } x^2 + y^2 = 10 \\ \text{直線: } y = 2x + m \end{array} \right.$ が

接するとき,

定数 m の値を求めよ.

4点が同一平面上にある条件

空間ベクトル
典型

問. 4点 $A(3, 1, 2)$, $B(4, 2, 3)$
が同一平面上にあるとき, z の値を
求めよ.

3 点が同一直線上にある条件

空間ベクトル
典型

問. 3点 $A(2, -1, 5)$, $B(3, y, z)$ が同一直線上にあるとき, y, z の値を求めよ.

円と直線が共有点をもつ条件

図形と方程式
典型

問. $\begin{cases} \text{円: } x^2 + y^2 = 8 \\ \text{直線: } y = x + m \end{cases}$ が

共有点をもつとき,

定数 m の値の範囲を求めよ.

円と直線の共有点

問. 円 $x^2 + y^2 = 5$ と次の直線の
共有点の座標を求めよ.

(1) $y = x - 1$

(2) $y = 2x + 5$

円のベクトル方程式

平面ベクトル
典型

問. 平面上の異なる 2 定点 A, B に対して, 等式 $|2\overrightarrow{AP} + \overrightarrow{BP}| = 6$ をみたす動点 P はどのような図形を描くか.

平面 ABC と直線の交点

空間ベクトル
典型

問. 右の図の直方体において, 対角線 OF と平面 ABC の交点を P とする. $OP : OF$ を求めよ.

ベクトル方程式 ～ 円の方程式 ～

問. 次のような円の方程式を求めよ.

- (1) 中心が原点 $O(0, 0)$ で, 半径が 2 の円
- (2) 中心が $A(1, 5)$ で, 点 $B(2, 2)$ を通る円
- (3) $A(5, 0)$, $B(9, 4)$ を直径の両端とする円

空間における垂直条件

空間ベクトル
典型

問. $\vec{a} = (2, -1, 0)$, $\vec{b} = (6, -2, 1)$ の両方に垂直で、大きさが3である \vec{p} を求めよ.

法線ベクトル～2直線のなす鋭角～^{平面ベクトル 典型}

問. 2直線 $x + \sqrt{3}y - 5 = 0$, $\sqrt{3}x + y + 1 = 0$ がなす
鋭角 θ を求めよ.

法線ベクトル

平面ベクトル
典型

問. 点 $A(3, 4)$ を通り, $\vec{n} = (2, 1)$ に垂直な直線の方程式を求めよ.

ベクトルの終点の存在範囲 Lv.2

問. 三角形 OAB において, 次の条件を満たす点 P の存在範囲を求めよ.

$$(1) \overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}, \quad s + t = 2, \quad s \geq 0, \quad t \geq 0$$

$$(2) \overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}, \quad s + t = \frac{1}{3}, \quad s \geq 0, \quad t \geq 0$$

ベクトルの終点の存在範囲 Lv.1

問. 三角形 OAB において, 次の条件を満たす点 P の存在範囲を求めよ.

$$(1) \overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}, \quad s + t = 2, \quad s \geq 0, \quad t \geq 0$$

$$(2) \overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OA} + t\overrightarrow{OB}, \quad s + t = \frac{1}{3}, \quad s \geq 0, \quad t \geq 0$$

3点を通る円の方程式

図形と方程式
典型

問. 3点 $A(2, 1)$, $B(6, 3)$, $C(-1, 2)$ がある.

(1) 3点 A , B , C を通る円の方程式を求めよ.

(2) 三角形 ABC の外心の座標と, 外接円の半径を求めよ.

垂心の位置ベクトル

平面ベクトル
典型

問. $OA = 2\sqrt{2}$, $OB = \sqrt{3}$, \vec{OA} と \vec{OB} の内積が 2 である三角形 OAB の垂心 H に対して, \vec{OH} を \vec{OA} と \vec{OB} を用いて表せ

内積を利用した図形証明

平面ベクトル
典型

問. 三角形 ABC において, 辺 BC の中点を M とするとき, 等式

$$AB^2 + AC^2 = 2(AM^2 + BM^2)$$

が成立することを示せ.

交点の位置ベクトル Lv.2

平面ベクトル
典型

問. 三角形 OAB において, 辺 OA を $2:1$ に内分する点を C , 辺 OB の中点を D とする.

(1) 線分 AD と線分 BC の交点を P とするとき, \overrightarrow{OP} を \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{OB} を用いて表せ.

(2) 直線 OP と辺 AB の交点を Q とするとき, \overrightarrow{OQ} を \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{OB} を用いて表せ.

交点の位置ベクトル Lv.1

平面ベクトル
典型

問. 三角形 OAB において, 辺 OA を $2:1$ に内分する点を C , 辺 OB の中点を D とする.

(1) 線分 AD と線分 BC の交点を P とするとき, \overrightarrow{OP} を \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{OB} を用いて表せ.

(2) 直線 OP と辺 AB の交点を Q とするとき, \overrightarrow{OQ} を \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{OB} を用いて表せ.

3点が一直線上にあることの証明^{平面幾何学}_{典型}

問. 平行四辺形 $ABCD$ において,
辺 CD を $2:1$ に内分する点を E ,
対角線 BD を $3:1$ に内分する点を
 F とする. 3点 A, F, E は一直線
上にあることを証明せよ.

点が一致することの証明

平面ベクトル
典型

問. 三角形 ABC において, 辺 BC , CA , AB を $3:1$ に内分する点を, それぞれ P , Q , R , 三角形 PQR の重心を G' , 三角形 ABC の重心を G とする. このとき, G と G' は一致することを証明せよ.

解の配置 ～ 解と係数の関係 ～ 複素数と方程式 典型

問. 2 次方程式 $x^2 - 2(m - 2)x - m + 14 = 0$
が次のようなことなる 2 つの解を持つとき, 定数
 m の値の範囲を求めよ.

(1) とともに正の解 (2) とともに負の解

(3) 符号が異なる解 (4) とともに 1 より大きい

平面ベクトルの和の等式

平面ベクトル
典型

問. 三角形 ABC に対して, 次の式を満たす点 P の位置を求めよ.

$$2\overrightarrow{PA} + 3\overrightarrow{PB} + \overrightarrow{PC} = \vec{0}$$

ベクトルのなす角

問. $\vec{a} = (7, -1)$ と 45° の
角をなし, 大きさが10である
 \vec{b} を求めよ.

2 直線の平行・垂直条件

問. 2 直線 $\begin{cases} ax + 2y = 1, \\ x + (a - 1)y = 3 \end{cases}$
が次の条件を満たすとき, 定数 a の
値を求めよ. (1) 平行 (2) 垂直

ベクトルの内積計算 Lv.2

平面ベクトル
典型

問. $|\vec{a}| = 2$, $|\vec{b}| = 1$ で, $\vec{a} + \vec{b}$ と $2\vec{a} - 5\vec{b}$ が垂直であるとする.

(1) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を求めよ.

(2) 大きさ $|\vec{a} - 2\vec{b}|$ を求めよ.

2重解をもつ3次方程式

問. 3次方程式

$$x^3 + (a - 4)x - 2a = 0$$

が2重解をもつとき,

実数 a の値を求めよ.

ベクトルの大きさの最小

平面ベクトル
典型

問. $\vec{a} = (3, 1)$, $\vec{b} = (1, 2)$ と
実数 t に対して, $\vec{c} = \vec{a} + t\vec{b}$ の
大きさ $|\vec{c}|$ の最小値を求めよ.

1 次不定方程式の整数解 ～ すべて ～

整数
典型

問. $29x + 42y = 4$ の
整数解をすべて求めよ.

1 次不定方程式の整数解 ～1 組～

問. $29x + 42y = 4$ の
整数解を 1 組求めよ.

常に単調増加する 3 次関数

問. x の 3 次関数

$$f(x) = x^3 + 3kx^2 - kx - 1$$

が常に単調増加するような定数 k
の値の範囲を求めよ.

極値から係数決定

問. 関数

$$f(x) = x^3 + ax^2 - bx + c$$

が、 $x = -1$ で極大値 5 をとり、 $x = 1$ で極小となるとき、定数 a, b, c の値を求めよ.

n を含む数列の和

問. 次の数列 $\{a_n\}$ の和 S を求めよ.

$$1 \cdot (2n - 1), 3 \cdot (2n - 3), 5 \cdot (2n - 5), \\ \dots, (2n - 1) \cdot 1$$

数列の和の和

問. 次の数列 $\{a_n\}$ の和 S を求めよ.

$$1, 1+2, 1+2+3, \dots, 1+2+\dots+n$$

等比数列の和の扱い

問. 初項から第 10 項までの和が 6, 初項から第 20 項までの和が 24 である等比数列 $\{a_n\}$ の, 初項から第 30 項までの和 S を求めよ.